

## 中期経営計画 第Ⅱ期 始動

# 新たなステージへの「挑戦」

第Ⅰ期  
経営基盤の確立

第Ⅱ期  
事業成長に向けた、攻めの経営へ。

指月電機グループは、中期経営計画第Ⅱ期（2022年度～2024年度）の計画を発表し、既にその遂行へ向け、グループ全社が一丸となって取り組みを進めています。第Ⅰ期では、「経営基盤の確立」というテーマのもと、「知」の融合や日々の改善を徹底してきたことで、コスト改善力や収益力の強化を遂げ、数値としても成果が表れ始めています。私たちはその確かな基盤のうえに、さらなる「挑戦」を重ね、長期経営ビジョンの実現へ向けて力強く邁進していきます。

1 パワーエレクトロニクスの進化に応え、フィルムコンデンサ事業のシェア拡大を目指す。

2 エネルギーマネジメントの新たなニーズに応え、電力・環境省エネ分野での新事業の創出に挑戦する。

3 基礎力向上のテーマについて全社統合の取組みを推進し、事業拡大と人材育成を加速する。

## 中期経営計画第Ⅱ期の取り組み

電気エネルギーの効率的な活用を支え、安全で快適な脱炭素社会の実現に貢献するシツキの事業



電気に関わる多様なシーンに貢献



社会課題の解決へ貢献

安心・安全で快適な社会の実現

持続可能な地球環境の実現

サステナビリティの実現に向け、機能拡大と技術の高度化を推進する



求められるニーズに対応  
加速する脱炭素化の流れと共に、さらなる事業の拡大をはかる

パワーエレクトロニクス技術の拡大

環境・省エネニーズの高まり

- 小型化
- 高性能化
- 高信頼性・安全性
- 低価格
- 個別最適化
- IoT活用
- 低損失化
- 低価格

## 中期経営計画第Ⅱ期 数値目標

### 長期経営ビジョン

挑戦する社風へと変革し、品質第一のモノづくりと、未来を見据えた新技術・新商品の開発、グローバルな事業展開の推進により、社員の夢を実現し社会に貢献する企業グループになる

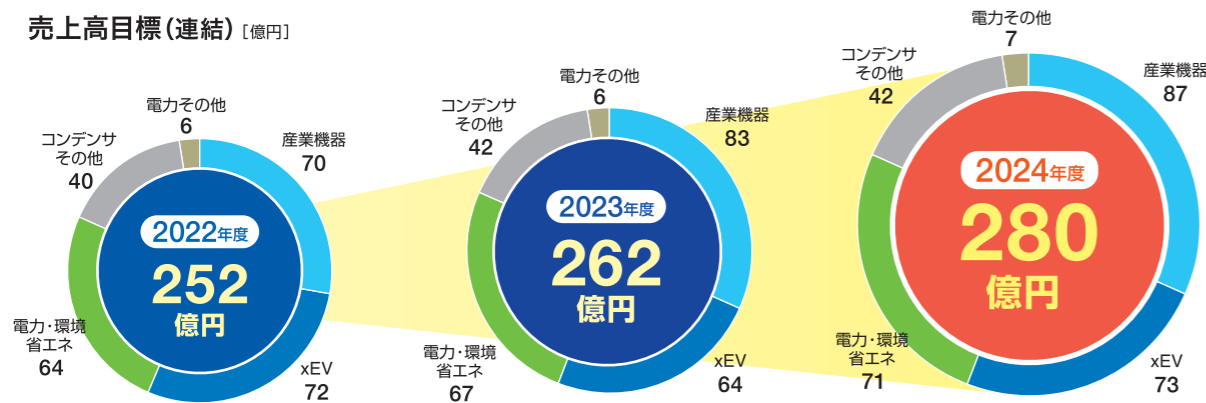
### 中期経営計画

第Ⅰ期 2019～2021年度

第Ⅱ期 2022～2024年度

第Ⅲ期 2025～2028年度

売上高目標(連結) [億円]



コンデンサ 182億円 電力機器 70億円

コンデンサ 189億円 電力機器 73億円

コンデンサ 202億円 電力機器 78億円

営業利益 15億円 営業利益率 6.0% 配当性向 30%↑

営業利益 20億円 営業利益率 7.7% 配当性向 30%↑

営業利益 23億円 営業利益率 8.1% 配当性向 30%↑

第Ⅱ期には、パワーエレクトロニクスの普及に貢献するため、事業拡大を強力に推進します。また、エネルギーマネジメントのニーズの高まりを見据え、製品の機能拡張や市場開拓に挑みます。

## 重点事業と基本方針

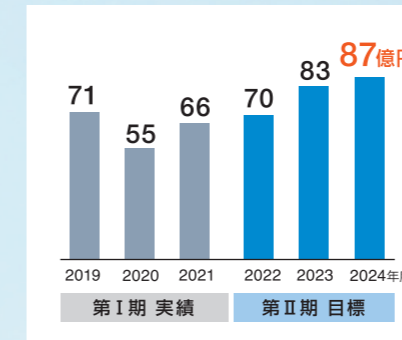
### コンデンサ・モジュール

#### 産業機器

顧客対応力の強化を図り、市場ニーズを具現化する要素技術と業界No.1のカスタマイズ力を実現し、成長軌道への回帰を果たす。



売上高目標(連結)



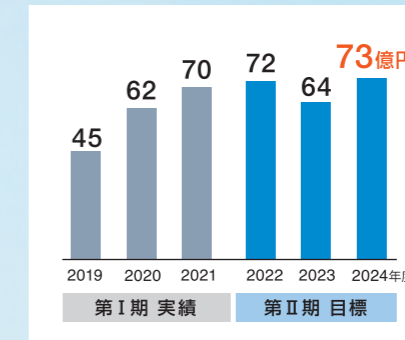
#### xEV\*

市場シェアの獲得により、業界での存在感と影響力をもつポジションを確立する。

\*xEVは、電気自動車、ハイブリッド車などの電動車の総称。



売上高目標(連結)



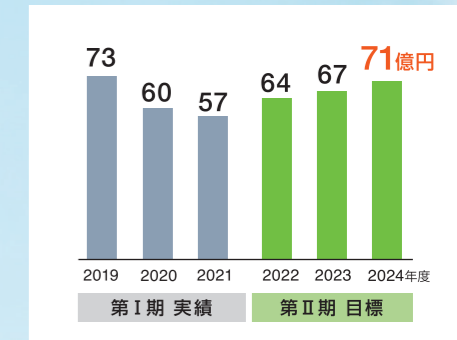
### 電力機器システム

#### 電力・環境省エネ

EMS(エネルギーマネジメントシステム)、電力供給市場の変化を捉え、新商品提案による市場創出と既存商品の付加価値向上による利益拡大を両立させ、事業拡大を目指す。



売上高目標(連結)



## ESGの取り組み

### 企業の持続的な成長を、持続可能な社会の実現へとつなげていく。

指月電機グループは、ESG経営の考え方に基づき事業推進に取り組むことで、持続的成長と企業価値の向上を実現するとともに、SDGsの達成に向けて、環境や社会に関わる課題の解決にチャレンジしていきます。

**E**  
Environment  
環境

- 事業活動をとおり、省エネ技術の普及とCO<sub>2</sub>削減へ貢献する
- 自社でのCO<sub>2</sub>排出量の削減と環境に配慮した材料等の検討を進める

**S**  
Social  
社会

- 多様な人材・能力・働き方を尊重し、イノベティブな企業を目指す
- 人材育成により高い技術力を獲得し、社会インフラの安定化に貢献する
- 一層の品質レベル向上により顧客満足度の向上を図る

**G**  
Governance  
ガバナンス

- 市場の要請に迅速に応える運営体制を構築する
- 全方位でのパートナーとの連携を強化、拡大する
- 企業価値向上視点を盛り込んだコンプライアンス経営を拡大展開する